



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名) 早瀬 智 TEL (0761)55-8000  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,924	△5.6	1,185	△34.1	1,566	△21.4	1,103	△2.7
24年3月期第3四半期	28,522	9.4	1,800	50.6	1,993	41.8	1,134	9.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 852百万円(△11.1%) 24年3月期第3四半期 958百万円(54.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	25	81	—	—
24年3月期第3四半期	26	60	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	42,904	30,624	69.5	694 90
24年3月期	43,439	30,187	67.5	687 85

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 29,808百万円 24年3月期 29,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6 00	—	6 00	12 00
25年3月期	—	6 00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△1.9	1,600	△19.0	2,050	△14.5	1,400	△2.5	32 74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期3Q	43,140,999株	24年3月期	43,140,999株
25年3月期3Q	244,828株	24年3月期	502,095株
25年3月期3Q	42,767,424株	24年3月期3Q	42,644,761株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とする緩やかな回復の兆しがみられたものの、欧州債務問題による世界的な金融不安の拡大や中国経済の成長鈍化等による世界景気の減速、加えて株価の低迷や円高の長期化等により、総じて弱含みの状況で推移いたしました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、26,924百万円（前年同期比5.6%減）となり、営業利益は1,185百万円（前年同期比34.1%減）、経常利益は1,566百万円（前年同期比21.4%減）、四半期純利益は1,103百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

## 〔繊維事業〕

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と積極的な市場導入を図りましたが、国内消費の低迷や欧州経済の混乱等の影響を受け国内外共に減少しました。一方で、民族衣装分野は中東市場の景気回復の追い風を受け大幅拡大するも、スポーツ分野では、海外のスポーツ市場の冷え込み等による影響は大きく、大幅ダウンしました。

資材ファブリック部門は、車輻分野が順調に拡大するも、国内消費低迷の影響等を受けリビング関連及び生活関連資材等が大幅減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は26,123百万円となりました。

## 〔その他の事業〕

物流分野が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は800百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、「長期預金」並びに「商品及び製品」が増加したものの、「有価証券」並びに「現金及び預金」が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ534百万円減少し、42,904百万円となりました。

負債については、「未払法人税等」並びに「支払手形及び買掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ971百万円減少し、12,280百万円となりました。

純資産については、「その他有価証券評価差額金」が減少したものの、「利益剰余金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ436百万円増加し、30,624百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び、国内外ともに厳しさを増す経済環境を鑑みて、平成24年5月8日公表の業績予想を、連結売上高36,500百万円、営業利益1,600百万円、経常利益2,050百万円、当期純利益1,400百万円に減額修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,455	6,730
受取手形及び売掛金	8,203	8,120
有価証券	5,980	4,720
商品及び製品	2,051	2,353
仕掛品	818	816
原材料及び貯蔵品	2,154	2,060
繰延税金資産	255	142
その他	144	228
貸倒引当金	△47	△52
流動資産合計	27,014	25,119
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	8,232	7,942
無形固定資産		
のれん	44	19
その他	204	242
無形固定資産合計	249	262
<b>投資その他の資産</b>		
長期預金	—	1,000
投資有価証券	6,578	6,359
繰延税金資産	1,051	1,159
その他	315	1,082
貸倒引当金	△2	△19
投資その他の資産合計	7,943	9,580
<b>固定資産合計</b>	16,425	17,785
<b>資産合計</b>	43,439	42,904

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,564	6,143
短期借入金	99	250
未払法人税等	647	98
賞与引当金	381	201
その他の引当金	—	68
その他	1,575	1,069
流動負債合計	9,268	7,831
固定負債		
長期借入金	—	267
退職給付引当金	3,469	3,462
役員退職慰労引当金	366	516
環境対策引当金	11	11
負ののれん	15	9
その他	121	181
固定負債合計	3,983	4,448
負債合計	13,252	12,280
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	20,278	20,852
自己株式	△221	△107
株主資本合計	29,458	30,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136	△75
為替換算調整勘定	△265	△262
その他の包括利益累計額合計	△129	△337
少数株主持分	858	816
純資産合計	30,187	30,624
負債純資産合計	43,439	42,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	28,522	26,924
売上原価	22,893	21,586
売上総利益	5,628	5,337
販売費及び一般管理費	3,828	4,152
営業利益	1,800	1,185
営業外収益		
受取配当金	96	105
持分法による投資利益	159	121
その他	179	186
営業外収益合計	434	413
営業外費用		
支払利息	1	2
為替差損	204	—
その他	35	30
営業外費用合計	241	33
経常利益	1,993	1,566
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	0	67
負ののれん発生益	—	117
特別利益合計	0	185
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	9	9
投資有価証券売却損	87	86
その他	0	13
特別損失合計	99	108
税金等調整前四半期純利益	1,893	1,643
法人税、住民税及び事業税	462	432
法人税等調整額	256	151
法人税等合計	718	584
少数株主損益調整前四半期純利益	1,175	1,059
少数株主利益又は少数株主損失(△)	40	△44
四半期純利益	1,134	1,103

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,175	1,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	△213
為替換算調整勘定	△71	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△216	△206
四半期包括利益	958	852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	943	894
少数株主に係る四半期包括利益	14	△42

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  
該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,766	755	28,522	—	28,522
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	1,348	1,394	△1,394	—
計	27,813	2,103	29,917	△1,394	28,522
セグメント利益	1,650	139	1,789	10	1,800

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,123	800	26,924	—	26,924
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	1,330	1,377	△1,377	—
計	26,170	2,130	28,301	△1,377	26,924
セグメント利益	1,063	114	1,177	8	1,185

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  
該当事項はありません。